

横浜の出島関内へ

関内は幕末から明治の頃までは、陸地から川で隔たれ周りは海に囲まれたまさに長崎の出島さながらの場所だった。今回は、往時を偲びその外周を歩く。

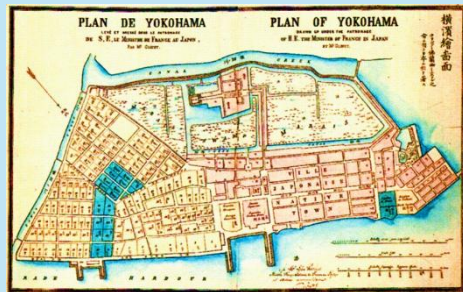
【集合】午前9時30分 そごう2階鐘の広場 **8キロ**

(横浜駅東口3分/JR・京急線・相鉄・MM線・市営地下鉄)

【コース】～二代目横浜駅～野毛の切通し～吉田橋関門跡～馬車道通り～横浜開港資料館～山下公園

【解散】午後0時30分頃 謎の橋前広場

(石川町駅2分/JR根岸線)



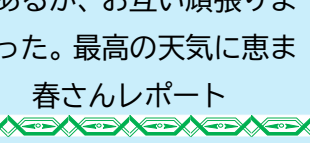
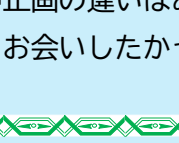
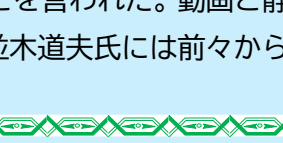
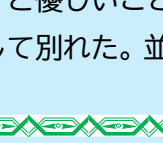
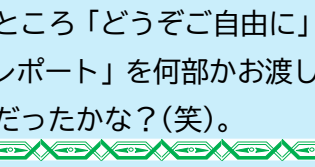
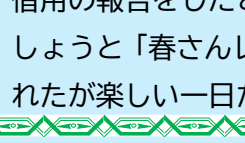
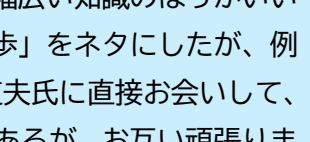
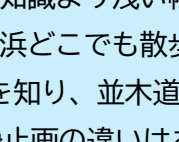
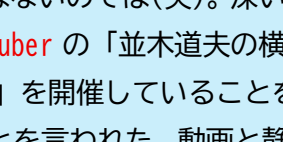
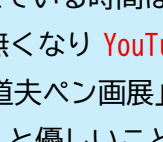
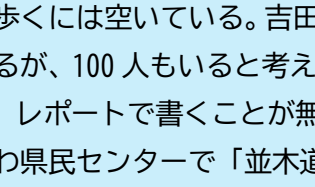
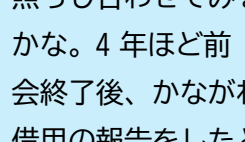
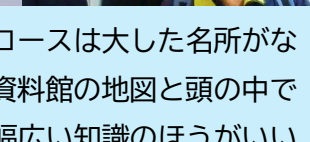
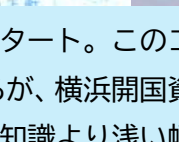
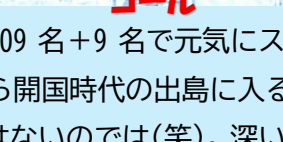
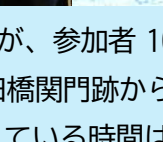
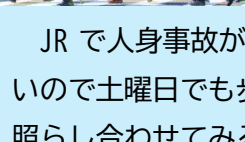
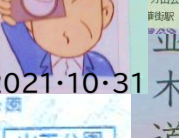
スタート

集合

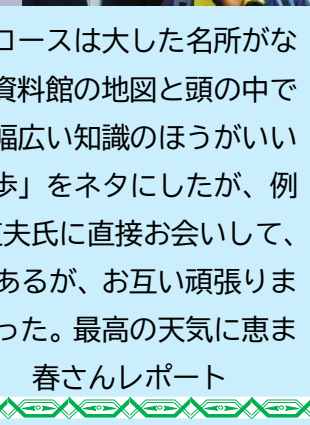
そごう2階鐘の広場

横浜駅

二代目横浜駅



並木道夫ペン画展



JRで人身事故があり遅れてきた人もいたが、参加者109名+9名で元気にスタート。このコースは大した名所がないので土曜日でも歩くには空いている。吉田橋関門跡から開国時代の出島に入るが、横浜開港資料館の地図と頭の中で照らし合わせてみるが、100人もいると考えている時間はないのでは(笑)。深い知識より浅い幅広い知識のほうがいいかな。4年ほど前 レポートで書くことが無くなり YouTuber の「並木道夫の横浜どこでも散歩」をネタにしたが、例会終了後、かながわ県民センターで「並木道夫ペン画展」を開催していることを知り、並木道夫氏に直接お会いして、借用の報告をしたところ「どうぞ自由に」と優しいことを言われた。動画と静止画の違いはあるが、お互い頑張りましょうと「春さんレポート」を何部かお渡して別れた。並木道夫氏には前々からお会いしたかった。最高の天気にも恵まれたが楽しい一日だったかな?(笑)。

春さんレポート